



第60号

発行日  
令和2年3月2日  
発行  
栃農高同窓会事務局

栃木県立栃木農業高等学校  
同窓会

ご挨拶



同窓会会長

横尾 武男

始めに、この場をお借りしまして十月に発生しました台風により、犠牲になられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災されました方々に心よりお見舞いを申し上げます。

被災地の一刻も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

今年の七月に栃木市農業委員会の改選があり、大塚会長を始め六名の同窓生が委員に就任されました。栃木市の農業の発展を支える委員に、多くの同窓生が関わっているということは心強く、また誇りでもあります。

さて、今年の栃農の活躍を振り返ってみますと、農業土木科の生徒が、「道普請」の内容で愛知大学共創コンテストにおいて、全国

グランプリを獲得しました。

全国ユース環境活動発表大会関東地方大会において「最優秀賞」を受賞し全国大会出場となりました。その他にも農業科の

草花では全国の高校では初のMSP認証（花き産業総合認証シ

ステム）を受け、同様に野菜ではイチゴのJGAP（日本版農業生

産工程管理基準）も認証を受けました。また、生活科学科では

「GAP食材を使ったおもてなしコンテスト」に参加しました。

さらには、そば打ち同好会は本年度より手打ちそば部となり栃

木県初二段二名、初段三名の認定者を出しました。このような活躍は同窓生として誇りに思います。

県内には七校の農業系高校があります。県内唯一の

単独農業高校として、農業後継者の育成、農業関連産業の担い

手づくりに貢献していることは周知の事実ですが、学校が新し

くなるとは言え、栃木農業高校の名前はそのまま残り続けます。

これまで農業高校としての役割や教育を踏襲しつつ、未来に向けて求められる「農業のかたち」を敏感にとらえ、発展することを願っています。

巻島陽一校長となり早一年が経とうとしています。これまでの輝かしい歴史と伝統を継承しつつ、更なる発展と時代のニーズに 대응することができれば、より地域社会と密接に関わり合える学校として活躍できると信じています。

本校は今年度の卒業生を加えると同窓生も約一万六千人を超えました。これからの栃農を支えていくのは学生達だけではなく、それを見守り支えていく私たちの仕事でもあります。繰り返しの声になってしまいましたが、何卒ご助力、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、母校の益々の発展と会員の皆様のご健勝・ご多幸をご祈念申し上げます。ご多幸を祈念申し上げます。

いたします。

ご挨拶



校長

巻島 陽一

同窓会員の皆様には、日頃より、本校の教育活動に対しまして、ご理解・ご協力を賜り心より感謝申し上げます。また、今年度も各種行事や本校教育に格段のご配慮をいただき重ねてお礼申し上げます。

ここで、生徒達の活躍の一端をご紹介したいと思えます。農業土木科の生徒が、「道普請」の内容で愛媛大学共創コンテストにおいて、全国グランプリを獲得しました。また、第5回全国ユース環境活動発表大会関東地方大会において、「最優秀賞」を見事受賞し、全国大会出場となりました。台風で流出した土砂で土のうを作り、地域の林道整備や池の改修などに応用した活動を発表しました。これらは、生徒諸君が意欲的

に研究活動や地域連携活動に取り組んだ結果、得られた素晴らしい成果です。今後も地域と連携した活動等に多くの生徒が積極的に関わり組んでいくことを目指します。また、農業科の草花ではMPS (More Profitable Sustainability・花き産業総合認証システム)取得に向けて地道な取組を行い、認証を受けました。MPS認証は全国の高校では初めてです。環境負荷をできるだけ少なくした栽培の確立に向けて、一層努力していきます。同様に、野菜ではイチゴのJGAP (日本版農業生産工程管理規準) 認証を受けました。生活科学科では「GAP食料を使ったおもてなしコンテスト」に参加しました。タイトルは「very BERRYソースのパンケーキ&ガレット」です。全国での投票による参加です。さらに、手打ちそば部においては、栃木県初二段位2名、初段に3名の認定者を出すこともできました。また、本年十月十二日の

台風十九号では、県南地区に甚大な被害がでました。その中で全校生徒が、とちぎボランティアセンターで紹介された地区、栃木第五小学校、栃木西中学校、さくら保育園に泥かき、水没した物の片付け、清掃等ボランティアに十月中に参加しました。全ての生徒が災害に対する備え、「自助」、「共助」について考える大きな機会となりました。

二〇一九年は令和の始まりの年であり新たな時代を迎える節目の年でもあります。本年度からは、新生栃農高として全ての学科がリニューアールされ、「植物科学科」「動物科学科」「食品科学科」「環境デザイン科」の4つの新学科がスタートしました。同窓会員の皆様には、今後とも本校教育にたいご理解・ご協力をお願い申し上げますとともに、同窓会員の皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。ご挨拶と

～会次第～

- 1 開会のことば
- 2 同窓会長あいさつ
- 3 校長あいさつ
- 4 顧問あいさつ
- 5 議題
  - (1)平成30年度会務並びに事業報告
  - (2)平成30年度会計決算報告
  - (3)令和元年度会務並びに事業計画
  - (4)令和元年度予算案
  - (5)視察・祝賀会について
- 6 閉会のことば

# 栃農高同窓会総会報告

令和元年度栃農高同窓会総会が七月六日(土)栃木グランドホテルにおいて行われました。今年の総会では、平成三十年度の会務事業報告・決算報告・監査報告、令和元年度の会務事業計画、予算案について審議していただきました。横尾武男会長(昭四十五農卒)からは「今年から栃木農業高校が新しくスタートしている。変革の年で我々同窓会も一丸となって学校を支えていく必要がある。」と心強いお言葉をいただきました。

～生徒活動発表会～

- 1 開会
- 2 校長あいさつ
- 3 活動発表
- 4 生徒激励のことば(同窓会長)

巻島陽一校長からは本校での沿革の中に0代目にあたる校長兼事務職として吉屋雄一氏が関係記録の中から実在していたことが知らされました。



(上)横尾武男会長様



農業科 作物班による発表

## 視察祝賀会研修会

今年の視察祝賀会研修会は、台風一九号の爪痕の残る中多くの方にご参加していただき開催することができました。

今年は一九名の方が受賞等を受け、お祝いすることができ、同窓会としても嬉しいことです。今年茨城県つくば市・栃木県益子町で視察研修会を計画しました。つくば市の食と農の科学館・益子町外池酒造(燦爛)を見学しました。

食と農の科学館では、野菜や果樹、花卉などの研究成果を熱心にご見学いただき関連リーフレットなども持ち帰られていました。

外池酒造では、蔵人が翹づくりの作業に入ってしまったため作業場の見学はできなかつたものの案内係の方のユーモアあふれる説明に終始笑いが起き和やかなひとときが流れました。今年も、参加された方々に負担の少ない旅程としたことでコンパクト化を目指しました。来年以降もできる限り負担の少ない計画を心掛けていきます。



# 栄光の先輩方

伊津井昭雄(昭四十二食卒)  
瑞宝双光章(消防功労)受賞

大森 範征(昭三十八農卒)  
旭日单光章(土地改良事業功労)受賞

青木 勇夫(昭四十二農卒)  
黄綬褒章(業務精励)受賞

松本 益一(昭三十七農卒)  
第六十回全国土地改良功労者等表彰

横尾 武男(昭四十五農卒)  
鹿沼市議会議員就任

大塚 幸八(昭四十九農卒)  
栃木市農業委員会会長就任

柴 賢一郎(昭四十三農卒)  
栃木市農業委員会会長職務代行者就任

木村 隆夫(昭四十四園卒)  
栃木市農業委員会会長職務代行者就任

関根 仁(昭四十二農卒)  
栃木市農業委員会委員就任

五十畑節子(昭五十三生活卒)  
栃木市農業委員会委員就任

船田 和男(昭四十一園卒)  
栃木市農業委員会委員就任

若色 昭松(昭四十八農卒)  
栃木市農業委員会委員就任

小林真理子(昭五十二生活卒)  
栃木市農業委員会委員就任

阿部 康夫(昭四十七農卒)  
栃木市農業委員会委員就任

石塚 一彦(昭四十五農卒)  
栃木市農業委員会委員就任

大島 公一(昭四十二園卒)  
栃木市農業委員会委員就任

狐塚 正直(昭四十六農卒)  
栃木市農業委員会委員就任

山中 雅博(昭四十一農卒)  
栃木市農業委員会委員就任

石川 光(昭四十三農卒)  
栃木市農業委員会委員就任

若林 英一(昭四十三農卒)  
栃木市農業委員会委員就任

平本 勲(昭四十八農卒)  
栃木市農業委員会委員就任

巻島 陽一(昭五十五農卒)  
栃木農業高等学校校長就任

## 不振な電話に注意!!

同窓会を名乗り、「職場」や「連絡先」などを聞いてくる不振電話が増えているという問い合わせが増えております。同窓会事務局としては会員の方に直接お電話しなければいけない事案はありません。特に、ご家族の方が不振電話を受け、ご家族の連絡先を伝えてしまっていることが多いようです。栃農高同窓会係より

## 編集後記

会員各位におかれましては、日頃より本校同窓会の諸事業に関しまして、多大なご支援助とご協力をいただき深く感謝申し上げます。昨年度より、ホームページでの掲載に変更し、多くの方々の目にとまることとなりました。今後も、より同窓会の内容を発信できるようにつとめてまいりますので、ご協力とご理解をお願いいたします。編集後記とさせていただきます。